



大政クラブ

市独自の雇用対策が必要では?



知音会

市制施行70周年記念事業の計画は?

住民主導型地域活性化事業は見切り発車では?

Q 住民主導型地域活性化事業は見切り発車としか思えない。漠然としたメニューで本当に地域の方々が事業に取り組むことができるのか疑問である。予算消化のために地域のイベントなどに短絡的に使われてしまい、本当の地域活性化につながらないのでないかと思う。それよりも、これまで財政再建の中で行ってきた、各種団体の補助金力ツトや施設使用料の値上げの見直しを先に検討すべきではないか?

A これまで地域魅力アップ支援事業、市民プロジェクト事業などで準備してきている。試行錯誤しながら、年ごとに調整や変更するところが出てくると思う。柔軟に対応したい。また、補助金についてはめり張りをつける。必要なところには増加し、問題のあるところはカットすることもある。

Q 景気低迷による雇用環境の悪化で個人市民税が5・3%、1億9千万円の大幅減少となつたが、その対策は景気回復を期待するだけや、国や県の政策を待つだけではなく、市独自の対策が必要ではないのか?

A 国の経済対策に合わせ市独自の対策も打っている。経済の回復に市がどの程度関与できるかは未知数である。

Q 雇用環境の改善については、県の基金を活用し141名の新規雇用が計画されているが、予算規模がそのまま事業規模になつていて、民間企業を活用して人件費の一部を助成し、もつと力強い雇用対策ができるのか。

A 現在のところ市が委託している事業の範囲内で実施し紹介コーナーを設置するとともに

Q 在来線の乗換駅など、どのようなイメージを持っているのか?

Q 駅前広場、アクセス道路、在来線の乗換駅など、どのようなイメージを持っているのか?

A 周辺整備については東側及び西側へのアクセス道路、

Q 竹松駅周辺の商店街の振興策をどのように考えているか?また、新駅と竹松駅との連絡をどのように考えているか?

A 現在のところ市が委託している事業の範囲内で実施し紹介コーナーを設置するとともに商店街の意見を聞き振興策を考えていきたい。新駅と竹松駅との連絡についてはバス路線の見直しや循環バスの導入により利便性の向上を図るよう検討したい。

Q どのような内容の記念事業を計画しているのか?

A 記念事業のうち平成23年度

Q 記念事業に際し、マスコットキャラクターを全国に公募し、制作するとしているが、これは郷土愛につながるので、市内に限定して公募してはどうか?

A 全国に幅広く呼び掛ける」といい作品ができるのではないかという点がある。しかし、ご指摘のように大村にも優秀なクリエーターもいるし、郷土愛にもつながることである。よく検討したい。

Q どのようにするこも求められている。民間企業の活用は可能である。